

exiida 遠隔監視・稼働音診断

exiida Remote Monitoring/Acoustic Diagnosis

スクリー圧縮機はチラーユニットや冷凍機で使用されており、耐久性能の維持には定期的なオーバーホール（分解整備）がポイントとなります。稼働音診断ではオーバーホールの目安となる圧縮機の異常音を音解析により検知し、オーバーホールのタイミングをお知らせいたします。

Periodical overhauling of screw compressor used for chillers and other cooling equipment is the key to maintain sufficient durability. Acoustic diagnostics detects abnormal noise in compressor and notifies users of the timing for overhauling.



設備管理ご担当者さまの困りごと



機器の日常管理を外部へ委託しているが、屋外設置タイプの機種ではカバーが取付けされており異常音確認が難しい。

整備に携わるエンジニアの高齢化、人材不足の課題を抱えている。技術の伝承が上手くいかない。

管理者に技術面で精通した人材が限られ、「運転出来ればよい」という考えから脱却を図りたい。

LCC(ライフサイクルコスト)に基づいた計画的な整備は行っている中で、突発故障や緊急対応を要する機会を減らしていきたい。

exiida 遠隔監視・稼働音診断で解決！

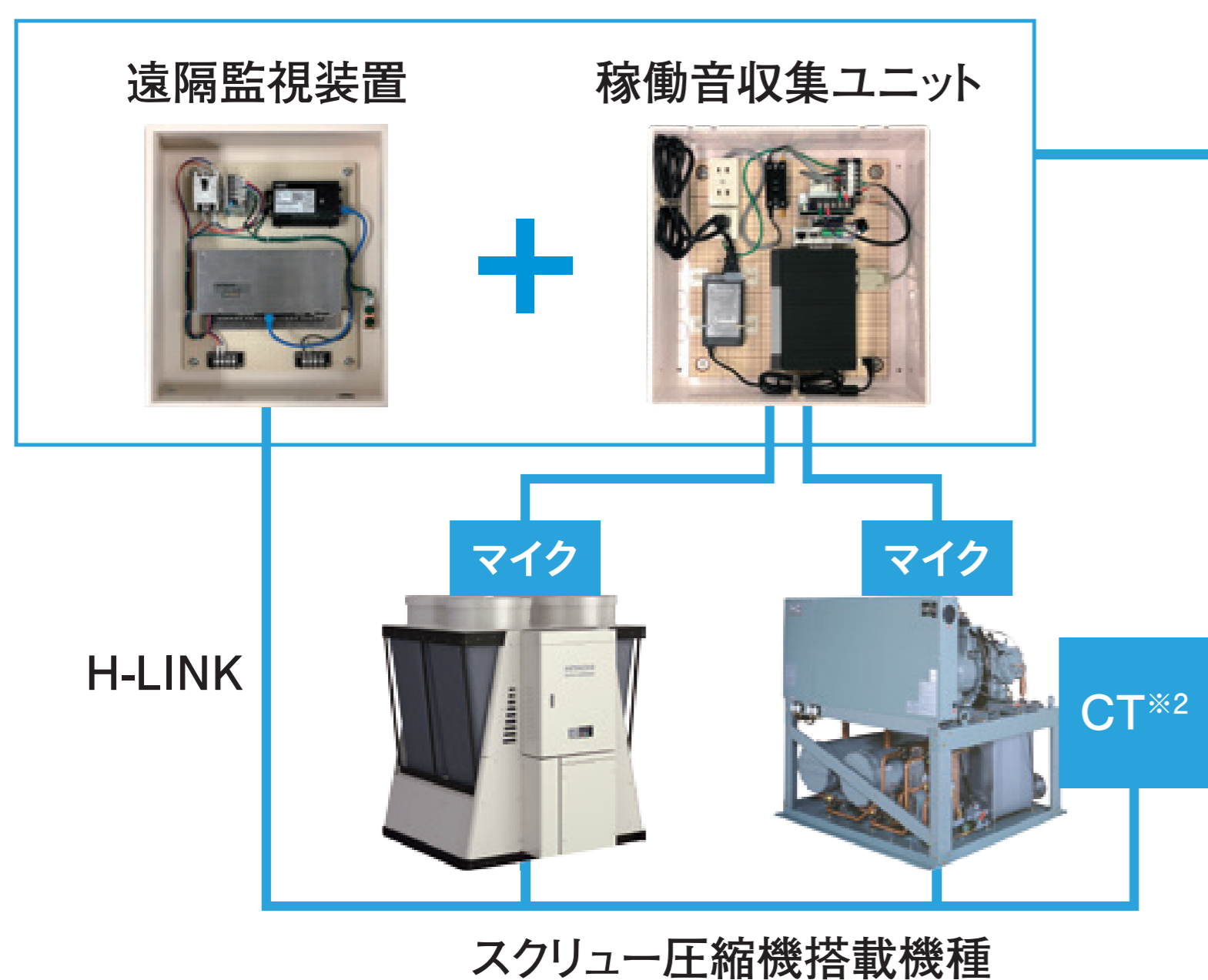
聴覚による判断だけでなく、客観的なデータによる判定で診断をサポートします

遠隔によるデータ収集が可能なので日常点検業務に対する省人化を図ることができます

機器管理者やメンテナンスエンジニアが変更になっても蓄積されたデータによる判定なので診断基準の統一化をめざせます

軸受部の摩耗検知をサポートするので、「時間基準保全」から「状態基準保全」に移行が可能で整備タイミングの転換が図れます

■ システム構成例



LTE回線



exiida
exiida遠隔監視クラウド

稼働データ / 稼働音データ

exiida遠隔監視・稼働音診断※1

● マイク設置例



ターミナルボックスにL字金具を固定しL字金具先端にマイクを結束バンドで固定

正常稼働時の稼働データと稼働音データを一定期間学習し、現在のデータとの差異を数値化することで、軸受け摩耗による稼働音の音圧レベルの変化を検出します。

※1 稼働音診断には、遠隔監視の契約も必要となります。

※2.H-LINK伝送非対応機種または伝送データに電流値が含まれない機種の場合はCT(電流センサー)+センサーアダプターで対応